

北海道浮魚ニュース

平成10（1998）年度第19号（通巻 NO.40）

1998年9月30日

北海道立中央水産試験場	Tel : 0135-23-8707	Fax : 0135-23-8709
釧路水産試験場	Tel : 0154-23-6221	Fax : 0154-23-6225
函館水産試験場	Tel : 0138-57-5998	Fax : 0138-57-5991
稚内水産試験場	Tel : 0162-23-2126	Fax : 0162-23-2134
網走水産試験場	Tel : 0152-43-4591	Fax : 0152-43-4593

道東太平洋サンマ南下期調査結果

北辰丸（釧路水産試験場調査船）によって行われたサンマ南下期調査の結果をお知らせします。

調査期間：1998年9月18日～22日

調査海域と調査点（図1）：道東太平洋（北緯40度30分～42度20分、東経144度30分～146度45分）の調査点

調査方法：5種類の目合（22, 25, 29, 37, 48mm）の流し網を用いた漁獲試験と夕モまたは釣りによる漁獲試験

①表面水温（表1）

表面水温は16～18℃台で、ほとんどの調査点で前年（14.7～19.0℃）を上回っていました。

②漁獲尾数（表1）

流し網を用いた漁獲試験の結果は表1のとおり、サンマ漁獲尾数の合計は9尾でした。調査1回流し網1反あたりの漁獲尾数は0.2尾で前年（23尾）、前々年（7.4尾）を大きく下回りました。

③体長組成

調査全体で漁獲された9尾のサンマは全て31cm以上の特大・大型魚でした。

今回、調査した海域では表面水温が16～18℃台と高めであったこともあり、サンマはあまり分布していなかったと考えられます。なお、残念ながら台風による荒天のため、SI. 6より沖合の親潮第2分枝海域の魚群分布は調査できませんでした。

◎今回の調査結果を含めた各機関の資料を基に、10月中旬に東北区水産研究所を中心に「北西太平洋サンマ長期漁海況予報 漁期前半の経過と後半の見通し」を作成し、発表する予定です。

（文責：釧路水試資源管理部）

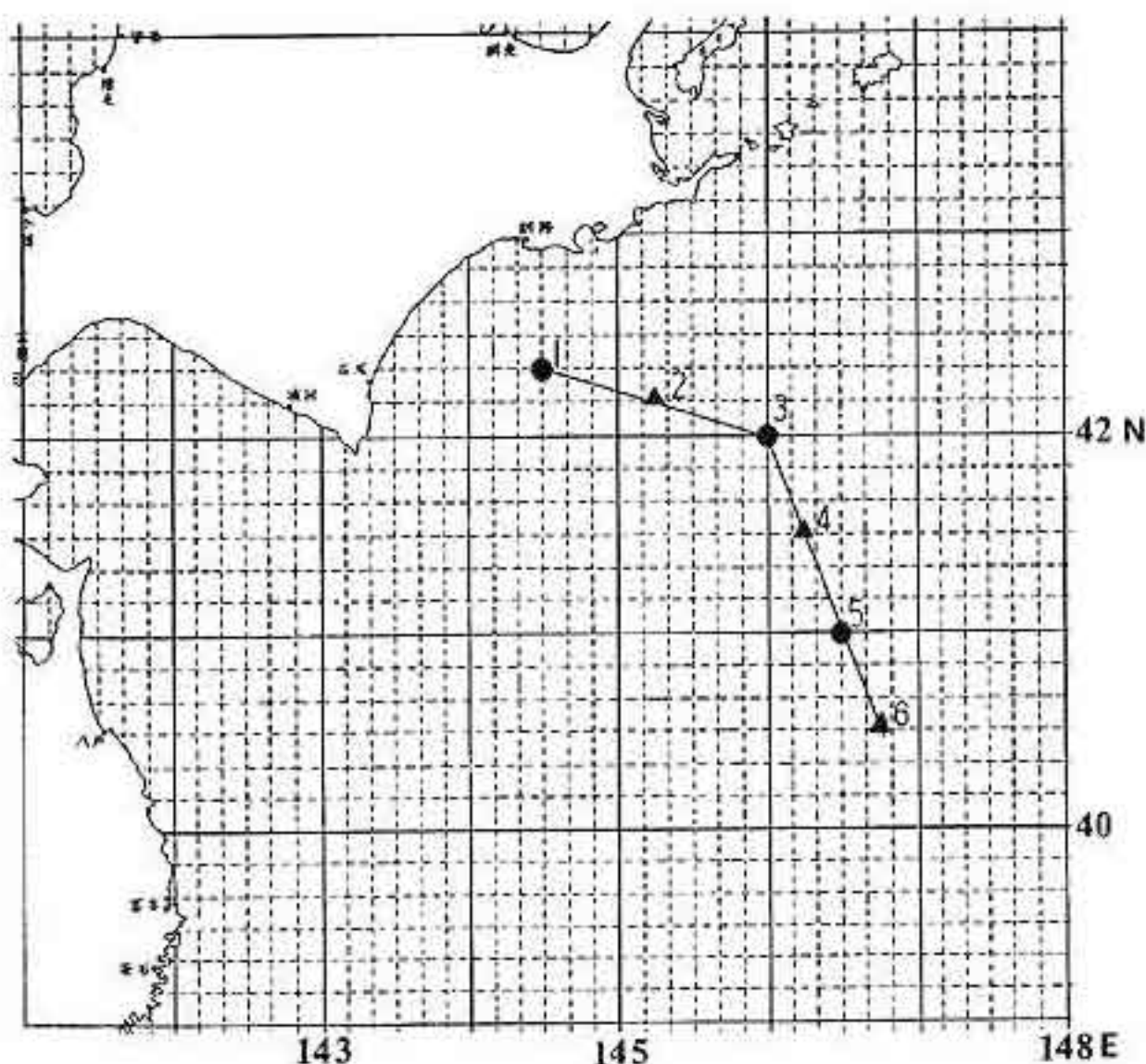


図1 調査点図 (●：漁獲調査及び海洋観測点、▲：海洋観測点)

表1 平成10年度サンマ南下期調査の調査点別漁獲尾数
目合22, 25mm各1反、29, 37, 48mm各4反 (30間切り換算)

	St	1	2	3	4	5	6	
	調査日	9.19	9.19	9.20	9.20	9.21	9.21	
位置	北緯	42-20	42-10	41-00	41-30	41-00	41-30	
	東経	144-30	145-15	146-30	146-15	146-30	146-45	
水温 (°C)	0m	17.3	16.6	17.4	18.4	17.7	18.8	
	50m	6.1	8.2	4.5	6.1	9.0	10.0	
	100m	5.5	4.7	2.0	4.0	5.9	5.7	合計
サンマ漁獲尾数		4		0		5		9